



平成 26 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 富 士 重 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 永 泰 之
(コード番号 7270 東証第 1 部)
問 合 せ 先 総 務 部 長 山 藤 和 典
(T E L 03-6447-8825)

剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 10 月 31 日開催の取締役会において、平成 26 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を下記の通り行うことを決議するとともに、平成 27 年 3 月期の期末配当予想についても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決議内容	直近の配当予想 (平成 26 年 5 月 9 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期中間)
基準日	平成 26 年 9 月 30 日	同左	平成 25 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	31 円 00 銭	28 円 00 銭	20 円 00 銭
配当金の総額	24,204 百万円	—	15,616 百万円
効力発生日	平成 26 年 12 月 4 日	—	平成 25 年 12 月 4 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 26 年 5 月 9 日公表)	28 円 00 銭	28 円 00 銭	56 円 00 銭
今回修正予想		31 円 00 銭	62 円 00 銭
当期実績	31 円 00 銭		
前期実績 (平成 26 年 3 月期)	20 円 00 銭	33 円 00 銭 (普通配当 28 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭)	53 円 00 銭 (普通配当 48 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭)

3. 理由

当社は株主の皆様の利益を重要な経営課題と位置付けており、毎期の業績、投資計画、経営環境を勘案しながら、継続的な配当を基本としつつ、業績連動の考え方を取り入れております。

当期につきましては、第 2 四半期累計期間の連結業績および通期の連結業績予想を踏まえ、第 2 四半期末の 1 株当たりの配当を前回予想から 3 円増配の 31 円、また、期末の 1 株当たりの配当予想も同じく前回予想から 3 円増配の 31 円といたします。

この結果、1 株当たりの年間配当金は、6 円増配の 62 円となる予定であります。

以 上